

# みんなの声

## 1 opinion/idea/proposal/recommendation

**自然保護と生活環境の整備について**  
河川改修・道路建設等にあたっては、環境に十分配慮し、環境保全型の工法を取り入れること。

2005/1/7/知事要望（政党）/

県営工事にあたり、各地方振興局に設置している希少野生動植物調査検討委員会を通じて動植物の保護・保全対策等の情報を得るなど、環境に配慮しながら事業を実施することとしています。また、河川改修においては、多自然型工法や自然再生型工法による施工を、自然環境に配慮が必要な道路建設においては、在来種による法面緑化や間伐材等を用いた法面保護などの工法を取り入れて施工しています。

## 3 opinion/idea/proposal/recommendation

**盛岡の町並みを破壊し、住民追い出しとなりかねない盛岡駅南大橋線の事業と計画は見直すこと。盛岡都心環状線は住民追い出しと商店街破壊となりかねず根本的に見直すこと。盛岡市の盛南開発、駅西口開発の抜本の見直しを行うこと。**

2005/1/7/知事要望（政党）/

盛岡駅南大橋線は、都市の骨格となる都心環状や放射道路の一部を担う都市計画道路として位置付けられ、渋滞の緩和等を目的として盛岡市が事業主体となり、関係機関との連携を図り、住民合意を得ながら進めています。

また、都心環状道路についても、盛岡広域都市圏の将来道路網計画に基づき、都心部における交通渋滞の解消に向けて、交通分散や都心部への通過交通の流入を排除するために必要となる道路網であることから、盛岡市が、都市計画決定の手續きに向けて、住民との話し合いを重ねながら作業を進めているものです。

一方、盛南開発や駅西口開発は盛岡広域都市圏の将来像を見据え、独立行政法人都市再生機構や盛岡市が事業主体となり事業整備を進めているものです。現在、その事業進捗率は、盛南開発 69%、駅西口開発 79%であり、住民の生活や商店街にも配慮し、将来の軸上都心形成に向け整備効果が発現できるよう県としても支援していきます。

## 2 opinion/idea/proposal/recommendation

**安全で均衡ある県土の発展と資源エネルギー開発について**

企業誘致や新規事業者の参入に向けた支援策を強化し、道路網の整備や生活基盤の拡充に努めること。

2005/1/7/知事要望（政党）/

道路は、日常生活や社会経済を支える最も重要な施設の一つであり、特に広大な県土を有している本県が発展するためには、基盤整備、とりわけ道路網の整備を推進することが緊急の課題となっています。

このため、東北横断自動車道釜石秋田線、一般国道の自動車専用道路、地域高規格道路や直轄国道の整備の整備促進等について国に要望しています。

また、県管理道路の道路網整備については、厳しい財政状況の中で効率的な社会資本整備を実施するため、県では「必要性」「重要性」「緊急性」等の5つの指標により評価を行うことで個別事業箇所の採択を行う公共事業評価システムを導入しており、これに基づき県管理国道及び県道の整備の優先度を考慮しながら、重点的に整備を実施しています。

## 4 opinion/idea/proposal/recommendation

**安全で均衡ある県土の発展と資源エネルギー開発について**

県内の急傾斜地や中小河川を含む河川の点検を進め、集中豪雨時における被害の防止策を進めること。

2005/1/7/知事要望（政党）/

河川の堤防や護岸等は定期的にパトロールしていると同時に、平成16年の新潟・福島豪雨を契機に緊急点検を行いました。また、今後平成17年の出水期までに、国から示されたガイドライン（案）に基づき、特に重要な中小河川等の調査を行うこととしています。この調査結果を踏まえ、対策が必要な箇所については、補修あるいは補強工事を実施することとします。

今後とも大雨災害対策として河川管理施設の整備を推進するとともに、降雨や河川水位の情報提供や洪水ハザードマップ整備の支援施策等ソフト対策も進めていきます。